



登場キャラクター 「の話に出てくる生きものたち



モツゴ、クロダハゼ（トウヨシノボリ）、スジエビは、関東地方の水辺によくみられる日本にもともといた生きものです。

アメリカザリガニは、最近になつて日本にやつてきた外来種といわれる生きものです。「の話にあるように、外来種が増えすぎると、水草を食べつくしたり、他の生きものを襲つてしまつたりして、もともとそこにあつた生きものや環境に大きな影響を与えます。

もともとあつた環境が壊れてしまつと、その環境で生きている生きものの居場所がなくなつてしまい、様々な生きものの暮らしを支えていた生態系を壊してしまつことになるかもしれません。「の影響は、巡り巡つて、人間へも跳ね返つてくることもあります。

もちろんザリーカが悪いわけではありません。彼らは、連れてこられた場所で、いっしょにけんめい生きているだけなのですから…。

私たちはどうすればいいでしょうか。

この紙芝居を見た後で、みんなで考えて、話し合つてみてください。